

人類学演習Ⅳ 談話会

日時：11月18日（金）16:30～18:00

場所：理学部二号館201号室

<講演者>

諏訪 元 先生

（東京大学総合研究博物館 教授）

<講演テーマ>

ラミダス猿人からみた人類と類人猿の共通祖先像と

チンパンジーの特殊化について

<要旨>

ヒトとチンパンジーの全ゲノム配列の比較から、双方の相同配列部における違いは僅か1.23%と推定されている。この近縁性から、ヒトとチンパンジーの共通祖先は、チンパンジー的な類人猿であったと想定されることが多い。しかし、ラミダス猿人など最近の化石の証拠からは、むしろチンパンジーは多くの点で特殊化しているとの視点が得られている。これは、解剖学的特徴のみならず、社会性や行動などにも当てはまると思われ、人間性の根源的な特質を探る上で重要な視点を与えるものである。

次回の予定

11/25 徳永 勝士先生

担当：吉田建朗（井原研）